

小学校国語

A問題 平均正答率：69.7%（全国：72.9%） 平均無解答率：5.4%（全国：5.3%）
 B問題 平均正答率：54.6%（全国：57.8%） 平均無解答率：4.8%（全国：4.6%）

分類・区分集計結果

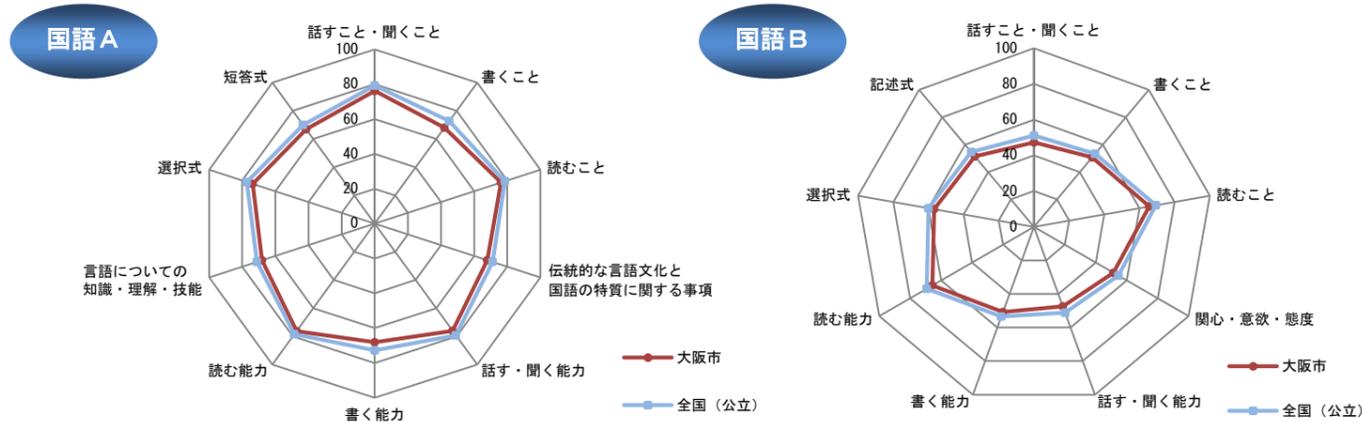
分類	区分	A問題（全15問）			B問題（全10問）		
		H28 対象 設問数	平均正答率(%)		H28 対象 設問数	平均正答率(%)	
			H28 大阪市	H28 全国		H28 大阪市	H28 全国
学習指導要領の 領域	話すこと・聞くこと	1	76.1	79.2	3	47.3	51.1
	書くこと	2	68.1	72.8	6	50.7	53.4
	読むこと	2	76.2	78.5	3	65.6	69.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	68.0	71.1	0	—	—
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0	—	—	4	51.4	54.7
	話す・聞く能力	1	76.1	79.2	3	47.3	51.1
	書く能力	2	68.1	72.8	6	50.7	53.4
	読む能力	2	76.2	78.5	3	65.6	69.3
	言語についての知識・理解・技能	10	68.0	71.1	0	—	—
問題形式	選択式	6	73.6	77.2	6	56.8	59.9
	短答式	9	67.0	70.0	0	—	—
	記述式	0	—	—	4	51.4	54.7

領域・観点・問題形式別の状況は概ね全国と同傾向

■ A問題では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」「言語についての知識・理解・技能」の項目で低い値を示しています。

■ B問題では、「話すこと・聞くこと」「話す・聞く能力」の項目で低い値を示しています。

※一つの設問が複数の区分に該当する場合がありますため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合があります。



設問から見られる具体的な成果と課題

- 【国語A】◇「漢字の読み」「目的に応じて、図と表とを関係付けて読むこと」にがんばりが見られます。
 ◆「平仮名で表記されたものをローマ字で書くこと」「ローマ字で表記されたものを正しく読むこと」に努力が必要です。
- 【国語B】◇「目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読むこと」「目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫すること」にがんばりが見られます。
 ◆「グラフを基に、分かったことを的確に書くこと」に努力が必要です。

小学校算数

A問題 平均正答率：75.3%（全国：77.6%） 平均無解答率：2.0%（全国：1.8%）
 B問題 平均正答率：44.7%（全国：47.2%） 平均無解答率：7.0%（全国：7.4%）

分類・区分集計結果

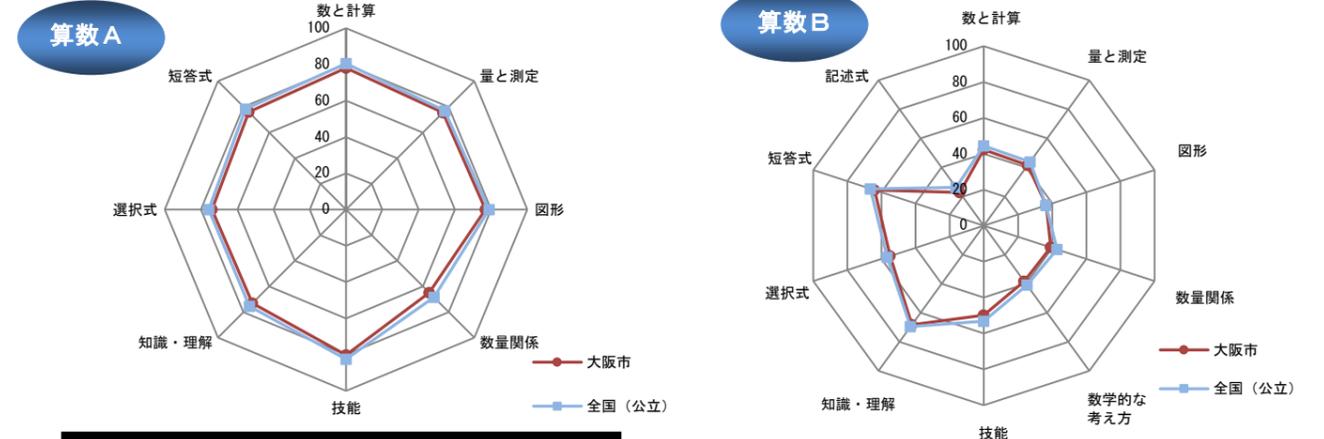
分類	区分	A問題（全16問）			B問題（全13問）		
		H28 対象 設問数	平均正答率(%)		H28 対象 設問数	平均正答率(%)	
			H28 大阪市	H28 全国		H28 大阪市	H28 全国
学習指導要領の 領域	数と計算	10	78.1	80.5	6	42.3	44.4
	量と測定	2	75.6	77.0	5	41.5	43.7
	図形	2	76.8	78.8	3	36.5	36.3
	数量関係	3	64.8	68.5	6	39.2	42.9
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—	—	0	—	—
	数学的な考え方	0	—	—	9	38.3	40.9
	数量や図形についての技能	5	80.2	82.5	2	49.9	53.3
	数量や図形についての知識・理解	11	73.1	75.4	2	68.2	69.5
問題形式	選択式	5	73.9	75.8	5	54.9	56.7
	短答式	11	76.0	78.5	3	64.1	66.4
	記述式	0	—	—	5	22.8	26.2

※一つの設問が複数の区分に該当する場合がありますため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合があります。

領域・観点・問題形式別の状況は概ね全国と同傾向

■ A問題では、「数量関係」の項目で低い値を示しています。

■ B問題では、「記述式」「数学的な考え方」の項目で低い値を示しています。



設問から見られる具体的な成果と課題

- 【算数A】◇「不等号の理解」「繰り下がりのある減法の計算」にがんばりが見られます。
 ◆「1を超える割合を百分率で表す場面における基準量と比較量の関係の理解」に努力が必要です。
- 【算数B】◇「示された条件を基にほかの正方形について検討し、同じきまりが成り立つか調べること」「正方形に内接する円の半径についての理解」にがんばりが見られます。
 ◆「示された除法の式を並べてできた形と関連付け、角の大きさを基に、式の意味の説明を記述すること」「示された式の中の数値の意味を解釈し、それを記述すること」に努力が必要です。